

三寸粘滑中有數子、小子真槐莢有約、其實粒數自見、木皮青黑、故有黑槐名、山崖處々多産之、京北御菩薩地東崖山麓極多、

〔重修本草綱目啓蒙二十四〕槐 エニス和名 キフチ古名 エンジユ エンジ コエンジユ

一名鬼木異名 良木同上 錦心士緋珠 聲音木 繡腹部同上 故ニ名ク、槐龍名花 屯

雲名物 綠掘同上 玉樹通雅

槐ハ樹直上シテ聳ユ、又一種聳ヘズシテ四方ニ繁ル者アリ、盤槐花鏡ト云、並ニ葉大サ五七分、形

圓或ハ微橢ニシテ、苦參葉ニ似タリ、深綠色、春新葉ヲ生ズル時微白毛アリ、燂キ熟シ食用シ、或晒

乾シ、茶ニ代エルコト本草彙言ニ載ス、夏月枝梢ニ長穗ヲ發シ、枝ヲ分チ花ヲ開ク、形隨軍茶花ノ

如シ、白色是槐花ナリ、藥用染用皆蓄ヲ採ル、末ダ開カザル時ハ色黄ナリ、唐山ニテハ布帛及ビ紙

ヲ黄色ニ染ルニ用ユ、本邦ニテハ青茅カマヲ用ユル故槐花ヲ用ズ、蓄ヲ槐米本草槐花米古今槐塵子

方本草ト云フ、花後莢ヲ結ブ、長サ二寸餘、濶サ三分許、連珠ヲナシテ苦參莢ノ如シ、内ニ小扁豆アリ、

是槐實ナリ、一名槐角子藥性槐豆本草槐落渡何氏集鬼木串輟耕長生子王會

集解、椶槐ハイヌエンジユ、オホエンジユ

山野ニ自生多シ、葉形大ニシテ、紫藤葉ノ如ニシテ、厚シテ白色ヲ帶ブ、夏穗ヲナシ花ヲ開ク、黄色

ナリ、

凡ソ槐及椶槐ノ葉、夜合晝開クコト、合歡葉ノ如シ、一種葉夜合ザル者アリ、守宮槐ト云、葉ハ常槐

ニ同ジ、一名紫槐詳芳

槐膠 舶來アリ、色黒シ、槐樹ノ脂ナリ、

〔地錦抄五〕槐まじゆ 大ゑんじゆは葉あらし、小ゑんじゆは葉こまかに、木めよくくろし、夏木冬落葉、

〔佐渡志五〕槐 方言エンジユ